

2018年度 早稲田大学大学院文学研究科 入学試験問題  
【博士後期課程】 専門科目 ドイツ語ドイツ文学 コース ※解答は別紙(横書)

I. 以下のドイツ文を日本語に訳しなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

II. 次の日本語をドイツ語に訳しなさい。

人間はこの世に生まれてくると、すべては今のままで、これから先も未来永劫にわたってそのままだろう、なんて思うものです。ところが、実際には、そうじゃない。

戦前のポーランドで幼年時代から青年時代まで20年近くも過ごせば、すべてはずっとこのままだろうと思われるようになって当然でしょう。ところが、突然、何もかもが数日のうちに崩壊し、全く新しい状況が始まるんですが、それも長続きは決してしない。そうして、あらゆるものは移ろいやすく、不確かだと思いきらされる。それは地震のときに足下の地面が揺れるなんてものではなく、社会体制から人間関係まで、もう何もかもが崩れ、すべての価値が崩壊してしまう。これこそまさに20世紀の本質ですよ。



Lined writing area with 25 horizontal lines.

(次項へ続く)

——これより先の余白には絶対に記入しないこと——

II.

(裏へ続く)

